

次のア～ウはそれぞれ、平安時代の物語文学である伊勢物語、源氏物語、竹取物語のいずれかに関する記述である。記述と作品名を正しく組み合わせているのはどれか。

- ア. 「桐壺」から「夢浮橋」までの54帖から成る長編物語で、日本古典文学の最高傑作とされる。第一部、第二部は主人公の一生を描き、第三部は宇治を舞台にその後の世代を描いている。
- イ. 仮名文字を用いて書かれた物語文学の最初の作品とされる。求婚説話などの古い伝承を取り入れた、伝奇性の強い内容となっている。
- ウ. 和歌の成立事情を語る短い物語を集めた歌物語の最初の作品である。在原業平と思われる主人公の元服（成人式）から臨終までの一生をつづった一代記風の物語となっている。

| | ア | イ | ウ |
|----|------|------|------|
| 1. | 伊勢物語 | 源氏物語 | 竹取物語 |
| 2. | 伊勢物語 | 竹取物語 | 源氏物語 |
| 3. | 源氏物語 | 伊勢物語 | 竹取物語 |
| 4. | 源氏物語 | 竹取物語 | 伊勢物語 |
| 5. | 竹取物語 | 源氏物語 | 伊勢物語 |